

平成 23 年度第 1 回再就職等支援セミナー（平成 23 年 6 月 7 日）

## こんな人材（高齢者）を求めています

～企業の採用担当者からみた面接の受け方・再就職の仕方～

### 《出席者》

- ◆ 武藤 祐加子（株式会社アミカ プレミアムサポート代表取締役）
  - ◆ 土田 治（株式会社オリエンタル・サービス派遣事業部部長）
  - ◆ 下田 倫郎（株式会社太平洋業務管理部部長）
  - ◆ 若井 卓（株式会社東急コミュニティ マンションライフ事業部採用課）
- 〈司会・進行〉水野 嘉女（みなと・しごと55所長）



お話いただいた4人の講師。写真左から武藤祐加子さん、  
土田治さん、下田倫郎さん、若井卓さん

### 〈司会＝水野〉

本日は、シニアを雇用されている企業の採用担当の方にご出席いただき、実際に企業としてはどのような人材を求めておられるのか、また、どのような基準で採用を決めておられるのか等に関するお話を聞かせていただこうとこのセミナーを企画しました。ご出席の皆さま方が、今後求職活動を進めていく上で、ご参考になるお話がたくさん出てくるだろうと思いますので、随時ご質問等もはさみながら進めていきたいと思っております。

それでは、まずアミカプレミアムサポートの武藤さんから順番に、自己紹介・会社紹介を含めて、自社としてはどのような人材を求めておられるのかをお話し願います。

## ■50代60代の女性の働く場を提供するアミカプレミアムサポート■

### <武藤>

アミカプレミアムサポートの武藤と申します。当社は家事代行の会社で、共働きで忙しい家庭を中心に、様々なご家庭に利用していただいております。

都内近郊は核家族も多く、子育てをしながら仕事をしていらして様々な家事に手が回らないというご家庭からのご依頼が多数ございます。

そこで、求職者の皆さんのお力をお借りし、家事、掃除や食事作り、お子様のお世話、高齢のご両親のお世話など、ご家庭でのお困りごとは全て家事と考え、それをサービスとして提供させていただいております。

### ●長く勤める秘訣は「前向きさ」。これが問題解決につながる

当社設立のきっかけは、私が前職の人材派遣会社でコーディネーターを務めておりました頃に、50歳代60歳代の女性で、まだまだ活躍をしたいという求職者が多くいらっしゃるのだと感じておりました。そこで、皆さんの経験のある家事を仕事にしていただく会社を立ち上げようとした次第です。従いまして、実際に当社において採用に至る方はほとんどが今のところは女性です。中には40歳代の方もいらっしゃいますが、一番多いのが50歳代60歳代、平均年齢は63~64歳になるのではないかと思います。上は70歳代の方も何人かおられます。

そのような会社ですが、本日は採用という面で、女性だけでなく男性の方、年代も色々な方に共通するお話ができればと思っております。

当社では私自身も面接を担当しておりますが、当社が人材に求めていることは「長く勤める」ということです。そして、長く勤めていただくために一番重要なことは、何か問題が起きた時にそれを前向きに受け止められるかどうかということです。

仕事というのは問題解決の連続です。問題とは実際の業務内容のことだけでなく、周りの方、同僚の方との問題も含め、次から次へと起こってくるもので、それを解決するのが仕事だと思うのです。

多くの人は、何か問題が起きた時、起こったことに対して腹を立てたり、逆に自分はダメだと自信をなくしてしまったりしがちです。その時々のお気持ちや体調によって受け止め方は左右されやすいのですが、起こった問題を前向きに、「さあ、どうしようか」と考えられる力、そういう資質が一番大事だと思っております。

### ●面接時には思い切って「やってみます」と言ってほしい

しかしながら求職者がこれから起こりうる問題に対してどう向き合えるかと

いうことは、面接だけではわかりません。ですから、話していく中でどういう考え方をする方なのかと類推し判断します。そこで私が面接の段階で重要視しているのは、「思い切って面接を受けているかどうか」ということです。

もちろん皆さんはやる気を持って面接に臨んでいるはずですが、やはり不安はあると思います。「はじめての仕事だから出来るのか」という業務的な不安、自分やご家族の健康面の不安、「万が一、休まなければならない時はどうしたら良いのか」など、たくさんの不安を抱いておられると思います。また、面接時に「私は〇〇が出来ます」と言っても、いざ採用されてから実際に出来なかったらどうしようと思う方もいるかもしれません。しかし会社は、真面目に取り組んだ結果出来なかった時に「最初の話と違うじゃない」と攻めることはありません。受け入れた人材をキチンと責任持って対応するのが会社というものです。

不安な気持ちは「言い訳」となって言葉や態度に出て、マイナスの印象を与えてしまいます。しかし、皆さんの不安な気持ちを、会社側は理解しています。そして、誰しも突発的な事情が起こる可能性があることも理解しています。

ですから皆さんはその会社を信頼し不安な気持ちを収めて、思い切って「やってみます」という気持ちだけを表に出してください。思い切ったくださったことを、私たちは評価しようと思っています。

### ●意識して明るい表情と明るい声での対応を

最後に、テクニックとして、面接の際には、声の明るさ、表情の明るさを必要以上に意識してください。加齢と共に声は低く表情は硬くなりがちです。ですから、自分にそのつもりはなくても、「ムスツとした表情」、「暗い声」という印象を与えていることがあります。

相手に自分の思いを伝えるのは想像以上に難しいものですので、自分が思っている以上の声の明るさと、笑顔に努めてください。そして、できる限り穏やかな表情で、ゆっくり話すことを強く意識していただくと、皆さんの気持ちが伝わりやすいと思います。

以上、私から皆さんを採用する際に、注意している点、こういうふうにしていただきたいという点をお話しさせていただきました。

### <質疑応答>

Q：会社設立の経緯をお聞かせください。

A：正確に申し上げますと、私自身が家事代行業を立ち上げたわけではございません。

この事業は前職で、人材派遣会社に在職している時に、私の上司が持っていた構想です。当時はちょうど 2007 年問題が叫ばれていましたし、今後の高齢社会のことも見据え、「これからは 50 歳代 60 歳代、それ以降の人たちも働ける場を作っていかななくては」という考えでいたのです。

私もその考えに賛同し、家事代行事業に参画させていただこうとした矢先に、その上司が病に倒れてしまい、その事業を興せない状況になりました。そこで、私が引き継ぎ、会社営業を開始することになったのです。家事や家庭というものについて勉強しながら日々営業しておりますが、実際にスタッフの皆さんから教えていただくことが日常で、現在に至っております。

Q：現在のスタッフの人数は

A：登録されている方は 150 名程度で、実際にはひと月 70 名程度の方に仕事していただいております。

Q：サービスエリアは？

A：都内全域、あとは横浜市、川崎市です。この中でもご依頼が多いのは、この港区、世田谷・目黒・品川・大田区、あとは横浜駅の周辺エリアです。30 歳代 40 歳代の共働きのお客が多いので、そういう方々がお住まいになっているマンションの多いエリアが需要が多い場所になります。

Q：通勤距離には配慮されていますか？

A：はい。当社のサービスは最低 2 時間からの受注ですので、例えば 2 時間の仕事のために、往復 2 時間かけて通うのは皆さんにとっても負担かと思えます。従って求職者の住まいのお近くにとというのが基本です。求職者によってはある程度「遠くてもいいよ」と言ってくれる方もいらっしゃいますから、ご希望を伺い考慮してお仕事をご紹介します。

.....

## ■貿易業務を根幹に車の設計や農業にも取り組むオリエンタルサービス■

### <土田>

株式会社オリエンタルサービスと申します。

創立は昭和 45 年、1970 年。今年で 41 年目に入りました。先代の社長は女性で、最初は小さなタイプライター 1 台で始め、コツコツと積み重ねてきた会社です。専門は貿易に係わる業務で、請負、派遣、それから教育です。コーディネータ的な、コンサルタント的な業務をやらせていただいております。東京が主体でやっていますが、各地に支店があり、広島では車の設計、九州では半導体の製造装置の据え付けと、全く違う業務をやっています。更に九州の大分で

は3年前から農業もやっております、白ネギを作っています。東京に持って来たいのですが、鮮度が命なものですから、ちょっと難しいんです。でも3年目に入り、やっと軌道に乗り始めたところです。雑多なものをやっておりますが、ホームページを見ていただくと、どういう会社かお分かりいただけると思っています。

しかし、根幹は貿易の仕事をさせていただいていると自負しております。

### ●60歳以上の方々が頑張っています

社員は150人足らず、その中で10数名の方が60歳以上です。業務内容はいわゆる貿易に係わる業務、書類の受け渡し業務なんですね。外に出て、船会社や銀行などに重要書類の受け渡し業務をしていただいております。バイク便やヤマト運輸などを利用すれば、早くて安く済みますが、やはりお客様からの要望としては、皆さま方のような社会経験が豊富で、常識豊かな方に受け渡しをお願いしたということなのです。貿易業務で一番重要な書類に船荷証券というものがありますが、その受け渡しには、しっかりとした経験を持った方が、会社の顔として当たってほしいと考えております。高齢の方々はそれにマッチしており、20年以上も続けているベテランもおります。

皆さんお元気で、70歳以上の方もおりますが、まだまだしっかりしてらっしゃるので、この業務においては雇用を継続していきたいと思っています。

### ●会社には、その人が持っている能力などを引き出していく責任がある

今日は、私が12年ほど採用を担当してきた中で、いろんな方とお会いして感じたことをお話しさせていただこうと思っております。

まず一つ目は、採用というと、皆さんは「仕事をください」という立場だと思うのですが、会社側はそうではなくて、「会社が欲しい人」を採用するという立場です。それから、ご自分が「会社ではこういう力を出せるんだ」というアピールがあって、採用が成立すると思っております。

採用にあたって私が一番に考えていることは、うちのような小さな会社は、人が全てということです。とにかく『いい人』を入れたいと考えます。そのためには、まず『会社の責任』があると思っています。どういことかということ、仕事を始める前に1時間、2時間、3時間面接しても、3回面接しても、その人のことは十分にはわからない。ですから、やはり、会社はその責任として、その人が持っているものを引き出す任務があると思っています。

私どもは派遣もやっておりますので、コーディネーター的なことも行うんですけども、その中で聞いた話ですが、『教育』という言葉は日本語では『教える』とそのままなんです。結構偉そうな言葉なんですね。ところが欧米で

いわれる教育っていうのは『education』ですが、これはもともとラテン語で『educate』。語源はなにかというと、『引き出す』ということ、能力などを引き出すという意味らしいんです。これがまさに教育だなって思うんです。

そこで、私たちに出来ることは、就業していただいた方の力を、いいところをどんどん引き出すこと。それが全てにつながって、気持よく仕事出来る状況になる。これは『会社の責任』です。そういう意味で、本気で『いい人』を見つけ出ししていくというのが私自身の採用のポリシーです。

### ●就職活動の3つのポイント

皆さんがお仕事を選ぶ際には、いくつかのポイントがあると思うんです。私はたぶん3つだと思います。まず一つとして、「仕事ができれば何でもいい」という方がおられます。これも当然です。二つ目が待遇面。これがちゃんとしてなきゃダメ。三つ目がいわゆる業務、仕事内容ですね。

「仕事ができればなんでもいい」、それからお金、時給がちゃんと自分の希望に合っていること。それからもっと大事なのが、仕事の内容ですね。普通は就職活動する上で、すべてが満たされることを皆さんは望んでおられる。そうでなければおかしいですよ。ただ、すべてを満たす仕事を探していると、実際にはなかなか見つからないことが多い、ということです。

私は、大学を出てこの会社に就職しましたが、実は就職活動はしてないんです。ですから、本当いうと皆さんの気持ちは分からないかもしれないのですが、満たすためにどうするかというと、先ほどもお話があったように、自分のいいところを面接の時に出していく。恰好つけずに自分を出していくことが、非常に重要だと思います。

あとは、仕事を始めたあとの環境もありますよね。皆さんはお仕事されてきた方なのでお分かりだと思いますが、やはり仕事の環境というのは自分で作っていくものだと思います。「仕事のしやすさ」や「人間関係」は、自分でちゃんとやっていくしかないと思います。

### ●条件全てが満たされなくても、あとは自分の交渉力がカギ

3つのポイント、仕事・待遇面・業務内容を初めから全部満たすことはできないと思います。たとえば、オリエンタルサービスで週3日だといわれて、フルタイムを希望されている方は「これはもう全然自分には合わない」と考え、おそらく「ごめんなさい」って言われると思うのですが、そうではなくて、そこからは自分の交渉力だと思います。「私はこれができる」「私はこれを目指す」というところを変えていけば、「この人だったらフルタイムで働いてもらいたい」と会社側が考えるようになると思うんです。

ですから、「絶対こういう業務をやりたい」という信念があれば別ですが、3つすべての条件が満たされないからこの仕事はダメと考えるのではなく、それ以上は自分で交渉していく力が必要ではないかと思うんです。

それから3点目としては、若い人たちにはスキルアップということがあって、業務を学ぶことによって自分の力を付けていくという考え方が必要です。皆さんはある程度完成形というか、社会である程度揉まれて、いろんな上司にこき使われて、いろんなことがあって、今回新たな仕事を探しておられる。管理職であった方もおられるでしょうが、そのような肩書きが取れた時に自分に何が出来るのか。皆さん方は「裸で相撲を取っているようなもの」です。そういう意味で、皆さんがこれから仕事を始めるときには、明らかに年下の人たちの指示を受けて仕事をされることになるだろうと思います。

### ●年下の上司と同じ目線に立って、今自分に出来ることを見つ出そう！

その場合、子供を育てる時と同じように、同じ目線に立って話を聴くこと。皆さん方にはこれまで勤め上げてきたというプライドがあると思います。あって当然ですが、一段下に降りて、同じ目線に立って見てみると、物事がすごくよく見える。上からだとは見えないものが、下から見上げると見えることがあります。組織だとか人柄などが、すごくよく見えてくると思います。

管理職だった方は、いろんな意味で「なんでオレ、こんなことやってるんだろう」って思われるかもしれませんが、一段下がって見てみると、今自分が出来ることはたくさんあるはずだから、そういうものを見つけ出していきたいと思います。

### ●「いい会社」とは、「自分のよさを認めてくれる人がいる会社」

最後に、私がなぜこの会社に長くいるかという、ちょっとおこがましいのですが、いい会社なんです。

「いい会社」ってなんでしょう。人間関係がいい会社が「いい会社」だと思います。もっと言うと「自分を必要としてくれる会社」が「いい会社」なんです。ですから、「やってられないなあ」と思っても、「給料安いなあ」と思っても、自分を支えてくれる人がいる、自分のことを認めてくれる人がいるから「いい会社」なんで、それが長く勤められる理由、秘訣だと思います。

当たり前なことだと思うのですが、それは先ほど申し上げたように、自分が作り上げていくものです。生意気なことを申し上げておりますが、そう思います。加えて、先に申し上げた『教育』を考えますと、皆さんが相手の目線に立って、一段下がって、自分の力をちょっと抑えて仕事をしていただくと、会社がそれを見つけ出してくれるだろうと思います。そういう努力がない会社では、

仕事は長く続かないと思います。

ですから、第一には「会社の責任」として、人材のいいところを見つけ出す努力をするということですね。私自身はそういう努力をしていこうと思っております。

.....

## ■太平洋はおよそ1000人の熟年集団■

### <下田>

皆さんこんにちは、株式会社太平洋の下田と申します。

まず、太平洋の概要を簡単に申し上げます。太平洋の設立は平成元年です。その前に数年ベースがありますが、株式会社太平洋として発足したのは平成元年9月でした。現在、本社部門は千代田区神田駿河台、お茶の水駅から2～3分のところ。そこに本社を構えまして、社員は約700名。警備会社もやっておりますので、それを含めると約1000名の熟年集団でございます。ほとんどの方が60歳以上で、最高齢は83歳かなあ。そういう会社でございます。

私どもはマンションの代行管理会社なんですが、自社ビルは持っていません。お客様企業は約120社、マンションの管理会社などからお仕事をいただいております。仕事は、東京を中心として1都3県においてマンションの代行管理業務であったり、掃除も管理補助業務としてやらせていただいております。

### ●条件は、『健康』と『意欲』

今日は『こんな人材を求めています』ということでお話をしますが、先に申し上げたとおり、職種がマンションの代行管理業務、それから管理補助業務です。管理補助業務と申しますのは清掃です。ということで、募集条件としましては、全く難しい条件などはありません。まず『健康』ですね、それから仕事に『意欲的』な方です。男女は問いません。女性の方も大歓迎です。

現在約700名の社員がおりますが、そのうち女性はおそらく40～50名だと思っております。ご希望の方がいらっしゃいましたら、本日午後からの面接会に是非、ご参加いただきたいと思っております。

### ●採用は60歳以上、定年は65歳ですが、よろしければその後も続けて下さい

年齢制限ですが、一応ですけれども「60歳以上」ということをお願いしております。ただし、60歳に近い方であれば、敢えて拒まない方針で、一応60歳以上ということにしております。



では「何歳まででもよいのか」といいますと、やはりマンション管理という性格上、仕事の中には若干の高所作業などもありますから、まあ実際は採用時には69歳までを目途にしております。一応、定年は65歳となっておりますが、そういったことにかかわらず、真面目で健康であれば1年ごとの更新で働いていただけます。

先ほど申し上げましたように、80歳を過ぎた方にも頑張っていていただきます。先方からも「しっかりやっけていただいているので、是非続けてほしい」というご要望もあり、80歳以上の方も何名かは仕事をしておられます。

### ●これまでに積み重ねてきた経験と信頼を財産として

高齢者になりますと、私もそうなのですが、若い方に比べてどうしても動作が緩慢になります。あるいは、新しいことになかなかトライしづらい、挑戦しづらいというようなことがありますね。たしかにそういう面はありますが、反面、高齢者には積み重ねてきた経験や信頼があるわけですよ。皆さんもそうです。そういった積み重ねてきた経験と信頼を財産として、それを活かして、社会に貢献していただきたいと思っております。ということで、是非とも私ども太平洋にご応募いただければと思っております。

実は、先月から読売新聞に求人広告を出しまして、採用をやらせていただいております。ですから、今回も積極的にいい方向性を探っていきたいと思っております。新聞の求人広告も含めて30~40名は採用したいと思っております。

### ●わが社の企業理念は『誠実』『信頼』『高齢者』

それから太平洋の企業理念としまして、いつも社長が申しているのは、マンション管理の仕事ですから、第一に『誠実さ』が要求されるということです。例えば、時間に遅れたりすると、どうしてもそういう方は淘汰されていきます。やはり、自分を律することのできる誠実さが大事ですね。

それから、同じようなことですが、『信頼』です。お客様、それはマンションの居住者の方や管理会社ということになりますけれども、それらのお客様からの信頼を得ることのできる方ということです。それから会社の気持ちを忘れずに、仕事をやっていただける方を採用させていただきたいと考えております。

さらにもう一つの企業理念としましては、『高齢者』の方に広く門戸を広げていきたいということです。我と思わん方は、是非ご応募なさってください。

.....

## ■年金収入を前提とした 60 歳以上の職場・東急コミュニティ■

### <若井>

東急コミュニティの若井でございます。

東急コミュニティはマンションの管理会社で、いわゆるマンションの建物の共有部分、廊下や建物の設備を管理しております。管理運営の担当者はおりますが、他に現地での管理人さんが清掃や受付、簡単な点検等を主とした業務を行っております。

私は、その管理人の採用を担当しておりますが、首都圏での担当範囲は東京・神奈川・埼玉・千葉、それからリゾート地の管理人さんの採用です。今現在働いておられる方が首都圏全体で約 3000 名。平均年齢が 64～65 歳です。入社時の年齢は 60 歳前後です。就業規則では定年 65 歳ということになっておりますが、70 歳ぐらいまで働いていただいております。採用では、定年までお仕事をされて退職なさった方々にその経験を活かしていただきたいと考えて、そういう方を対象にしております。若い方は、いろいろな理由で、こちらからお断りすることもあります。

私ども採用課は渋谷に事務所があり、毎日管理人さんの採用を行っております。昨年 1 年間で 3600 名ほどの方に応募いただき、そのうち書類選考の通過者は 1500～1600 名。最終的に採用させていただくのは 530 名ほどです。70 歳で定年退職(雇用限度)なさる方がだいたい毎年 250～260 名おられます。つまり、半分ぐらいが 70 歳まで元気に働いてくださっております。そういう職種、業務です。

### ●生活基盤をきちんと考えて、今後の仕事を選びましょう！

私は毎日面接・採用をやっておりますので、逆に、皆さん方が今後仕事を選ばれるときに、どのような基準でお考えになると良いかをお話します。

皆さんは、これからのセカンドライフ・サードライフのお仕事を探しておられると思います。だいたい 60 歳前後の方々ですね。微妙な年齢だと思います。

まず今後の収入の問題です。年金制度が変わりつつあります。高い収入があったり、過去に加入されていた年金の種類や加入期間によっても、今後の年金の額などが変わってきます。50 代後半の方は特に、いつからどんな種類の年金がもらえるのか、その額も確認する必要があります。

私どもは年金収入を前提とした、60 歳以上の中高年の職場です。そういった年金収入などのベースがあって、それプラス給与収入です。これからの収入がどれくらい必要になるか、つまりこれからの生活基盤をきちんと考えていただく必要があります。

そういった生活基盤をきちんと考えておられる方が、採用につながります。そういった意味で、先に申し上げたように、若い方は将来の生活基盤が不安定で、すぐ転職される可能性が高いと考えています。将来の生活基盤が安定しているかどうかを知るために、面接時にはいろんなことをおたずねします。

これまで正社員で働いておられた方は、フルタイムの週 40 時間勤務であった方がほとんどだったと思います。ですが、今後はいろんな形で仕事をする可能性がでてきます。マンション管理の場合、週の勤務時間は 40 時間、30 時間、30 時間未満といろいろですが、30 時間以上だと社会保険の加入対象となります。健康保険と厚生年金ですね。30 時間未満で社会保険非加入を選択された退職されたばかりの方は、国民健康保険に加入された場合、健康保険料が高止まりの状態ですから、その後の手取りの収入が減ってしまう可能性もあります。

年金について重要なのは加入期間です。25 年間以上加入しているかどうか。期間が足りていない方は、絶対に今後の仕事で加入期間が 25 年になるように、不足期間を確保出来るような仕事に就かれると良いでしょう。すでに 25 年以上の厚生年金の加入期間がある方は、ご本人の判断ですが、今後の仕事で加入したからといって、将来の年金額が大きく増えるかということ、そんなには増えないと思います。

### ●退職後は、さまざまな手続きを全部自分でやらなければならない

このようなことも含めて、将来の生活基盤のことを考えるとよいでしょう。それから今後どのような仕事をしたいかを考えてください。入社してから「あれえ〜こうじゃなかった」というのでは困りますからね。

正社員で働いておられた方は、今まではこのようなことを全部会社の総務や庶務や秘書の方がやってくれていたもので、皆さんは働くだけでよかったです。ですが 60 歳を過ぎると、誰もやってくれませんから、自分で確認や手続きをしなくてはなりません。誰も何にもしてくれないんですよ。このようなことも面接時に確認させていただく項目です。

### ●仕事は受け皿の数と求職者の数で相場が決まる相対的なもの

次に、どんな仕事があるのかということと、どんな仕事がしたいのかということことです。

採用は相対的なものです。雇用する側、つまり受け皿の数と求職者の数で相場が決まってくる。こんな仕事をやりたいと思っても、受け皿がなければダメなんです。リーマンショック以降、景気低迷です。そして、私も含めた団塊世代の方、63~64 歳ぐらいから 60 歳代の方は人口が多い。その前の年代と比較すると 25%くらい多いんです。前の年代が次の受け皿になりますので、当然受

け皿が少ないわけです。昔に比べて厳しくなっているといえるでしょう。

このような相場の状況も、今後の就職の際の判断の一部に入れていただきたいと思います。以前応募された方で、50社以上に応募したが、ほとんど書類選考を通過しないという方がおられました。お話をうかがうと、その方の求人を選ぶ基準は「事務職」「正社員」「収入」でした。そういう求人を選ばれていたの、結果ほとんど書類選考は通らなかったわけです。

基本的に求人には年齢制限を付けることはできませんから、年齢の高い方も応募はできるのですが、1つの求人に多くの方が応募されると、どうしても若い方が有利なことが多いです。非常に厳しい現実があります。

今年1月ごろから若干景気回復の兆しがありましたが、3月の大震災でパタリと止まりました。2週間ほど電車は動かない、電気はつかない、そして応募者も来ないという状況でした。4月に入ってやっと少し回復してきているようです。その理由は仕事を失くされて、仕事を探してる方が多いということです。このような現状です。このような市場の状況も、仕事選びの参考にしていただければと思います。

### ●担当者が、この人に出会ってみたいと思うような「履歴書」を書こう！

それから、履歴書が大事です。どのような会社を選んで、そこに出す履歴書をどう書くか。「この人に出会ってみたいな」と採用担当者が思うような履歴書を書いてほしいと思います。殴り書きに近いような履歴書にはがっかりしてしまいます、字が上手いか下手かではありません。

写真も大事です。スナップ写真の切り貼りはまずいです。女性は写真を撮られることに馴れておられるから心配ないですが、「何年前の写真？」といたくなるようなこともあります。お会いすればわかりますので、最近の写真を貼ってください。

男性は怖い顔はだめですよ。60歳を超えたら「男は愛嬌」。どんな職場でも、やはり中高年になったら人に好かれなといけません。造作は変えられませんから、ニコッと明るい表情の写真を貼ってください。採用担当者が「出会ってみたいな」と思うような写真をお願いします。

パソコンで作るか手書きにするかは、当社の場合、どちらでも構いません。応募される会社にもよりますが、大事なものは中身です。履歴書の書き方の本も出ていますので、それを見ていただいても良いでしょう。書かれたら、ご家族や第三者に見てもらうのもいいですね。採用担当者は1日に何10通という履歴書を見ますので、見やすさ、読みやすさ、わかりやすさを考えていただきたいと思います。

<司会>長時間貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。参加者の皆さまは、これから求職活動を進めていく際に、本日の採用担当の方のお話を参考にして、ぜひご自分にあった就職先を見つけてください。また、午後からの就職面接会にも挑戦していただければと思います。

以上